

# 防災教育を考える

日時：令和2年3月14日（土） 13時00分～16時30分

場所：国士館大学世田谷キャンパス34号館301教室

主催：国士館大学防災・救急救助総合研究所（防災総研）

国士館大学では平成25年度より「防災リーダー養成論」「防災リーダー養成論実習」として防災教育を実施してきました。東日本大震災や熊本地震、さらには九州北部豪雨などの災害の発生を受け、災害の多い時代を生き抜き、地域や社会に貢献できる人材を育成するために、平成31年度からは対象を全学部の学生に広げ、さらに進めることとしました。取り組みを始めるにあたって、防災教育の必要性や目指すものを考えるシンポジウムを開催します。

## シンポジウムプログラム

13:00～13:10	開会の挨拶	佐藤 圭一	国士館大学学長	(約5分)
		島崎 修次	国士館大学防災・救急救助総合研究所 所長	(約5分)
13:10～14:10	基調講演	片田 敏孝	東京大学大学院情報学環 特任教授	(約60分)
14:10～14:40	発表	谷川 真莉	防災・救急救助総合研究所 職員	(約10分)
		菜	政経学部 政治・行政学科 2年	(約10分)
		中島 歩夢	体育学部 スポーツ医科学科 4年	(約10分)
14:50～16:20	パネルディスカッション	越智 ヨシノ	葉狩 0	
		山崎 登	国士館大学 防災・救急救助総合研究所 教授 (元NHK解説委員)	
	コーディネーター	片田 敏孝		
	パネリスト	甘中 繁雄	東京大学大学院情報学環 特任教授	
		中林 啓修	日本防災士機構 理事	
		月ヶ瀬 恭子	人と防災未来センター 主任研究員	
		浅倉 大地	防災・救急救助総合研究所 専任講師	
	話題提供		防災・救急救助総合研究所 職員	
		杉本 勝彦		
	開会の挨拶		防災・救急救助総合研究所 副所長	

## お申し込み

お申し込みには、事前登録が必要です。右のQRコードからフォームにアクセスできます。

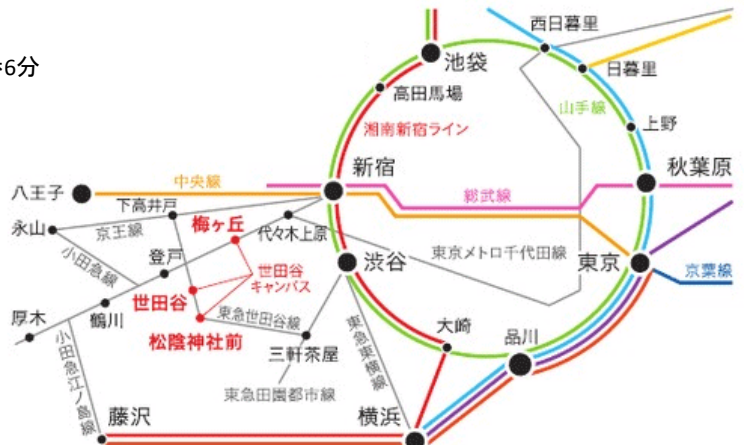
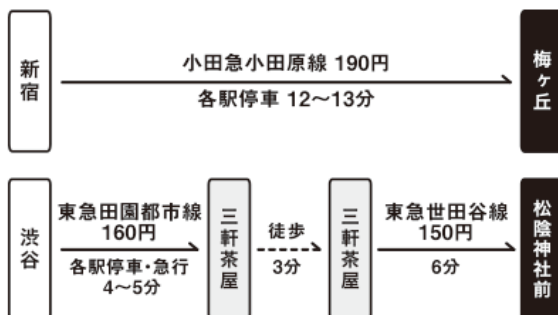
◆防災総研ホームページ <http://www.kokushikan.ac.jp/research/DPEMS/>



## 会場へのアクセス

国士館大学 世田谷キャンパス  
〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4丁目28-1

小田急線梅ヶ丘駅下車、徒歩9分  
東急世田谷線松陰神社前駅または世田谷駅下車、徒歩6分



基調講演・パネルディスカッション（パネリスト）



東京大学大学院情報学環 特任教授  
**片田 敏孝**（災害情報学・災害社会工学）

◆プロフィール

1960年岐阜県生まれ。群馬大学広域首都圏防災研センター長、群馬大学大学院工学研究科教授を経て、東京大学大学院情報学環特任教授。専門は災害情報学・災害社会工学。内閣府中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」委員、総務省消防庁「消防審議会」委員、気象庁「気象業務の評価に関する懇談会」委員、文部科学省「科学技術・学術審議会」委員などを歴任。内閣総理大臣表彰(防災功労賞・海洋立国推進功労者)、文部科学大臣表彰科学技術省、日本災害情報学会 廣井賞などを受賞

発表

「防災教育を考える」



●**谷川 真莉菜** 防災・救急救助総合研究所職員

北海道富良野市出身。2012年にライフセービング活動を始め、現在はホームビーチのディレクターとして監視業務のコントロールを行う。日本ライフセービング協会防災対策室委員。救急救命士。2018年4月から防災・救急救助総合研究所職員。



●**越智 菜月** 体育学部 スポーツ医科学科4年

神奈川県横浜市出身。学生時代に島根県西部地震、西日本豪雨災害のボランティア活動を経験。卒業後は日本赤十字社に勤務予定。



●**中島 歩夢** 政経学部 政治・行政学科2年

千葉県木更津市出身。西日本豪雨、台風15号災害のボランティア活動を経験。将来は公務員を希望。

パネルディスカッション

▶コーディネーター



国土館大学 防災・救急救助総合研究所教授  
**山崎 登**（元NHK解説委員）

◆プロフィール

1976年法政大学法学部卒業同年NHK入局。2000年から自然災害、防災、消防、救急を担当する解説委員。阪神・淡路大震災や東日本大震災など国内外の災害現場で取材。2017年10月から国土館大学防災・救急救助総合研究所教授。

▶パネリスト



日本防災士機構 理事  
 日本防災士会 常任理事・事務局長  
**甘中 繁雄**

◆プロフィール

災害現場での調査活動やボランティア活動をもとに、全国各地で「防災研修」を企画・実施し、地域の減災に貢献する「防災士」の育成に取り組む。また、自治体や企業での防災講演会、避難所開設訓練や地区防災計画作成支援等、防災教育や訓練に積極的に取り組み、減災社会の実現に向け活動。



人と防災未来センター  
 主任研究員  
**中林 啓修**

◆プロフィール

明治大学危機管理研究センター勤務を経て、平成25年から28年3月まで沖縄県知事公室地域安全政策課主任研究員、平成28年4月から現職。そのほか、福島原発事故独立検証委員会ワーキンググループメンバー、国会東京電力福島第一原子力発電所事故検証委員会事務局調査員を務める。



国土館大学  
 防災・救急救助総合研究所講師  
**月ヶ瀬 恭子**

◆プロフィール

2006年国土館大学大学院スポーツ・システム研究科救急救命システムコース修了。病院で臨床を積みながら教育に従事。小中高等学校における救急・防災・減災教育の他、国土館大学生を対象とした防災リーダー養成論および実習を実施。若き防災士の育成に励む。熊本地震、台風10号豪雨被害を受けた岩手県、鳥取中部地震への災害ボランティア派遣を行った。

▶話題提供



国土館大学  
 防災・救急救助総合研究所職員  
**浅倉 大地**

◆プロフィール

2013年国土館大学大学院スポーツ・システム研究科修了。在学中は野外教育をテーマに研究を展開。その経験を生かし、ボランティアリーダーとして東日本大震災、伊豆大島土砂災害などで活動。修了後は沖縄で慶留間島留学制度を設立。2018年度より国土館大学防災・救急救助総合研究所に勤務し、災害ボランティア活動を積極的に展開。島根県西部地震、西日本豪雨、九州北部豪雨、台風15号・19号への学生ボランティア派遣を行った。